

～特定非営利活動(NPO)法人こうべユースネットの情報(青少年対象事業の案内と報告等)を掲載しています。～

## 目次

- ◆サマーアドベンチャー報告 P1
- ◆就労支援事業報告  
 役員選考委員会報告 P2
- ◆事業の実施報告① P3～P8

## ★別紙

- ◆参加者募集中の事業案内

興味のある事業などがあれば、  
 こうべユースネット事務局まで  
 お気軽にお電話下さい。

発行人：南平 榮一  
 発行：特定非営利活動法人  
 こうべユースネット  
 〒651-0096  
 神戸市中央区雲井通 5-1-2  
 神戸市青少年会館内  
 TEL&FAX：078-232-1509  
 Mail：office@kobe-youthnet.jp  
 HP：http://kobe-youthnet.jp/

# サマーアドベンチャーinおきなわ島と沖縄 報告

## ★プロローグ★

テーマは・・・「エコ&ピース」・・・思い、考える。  
 「Can do!(感動)」・・・プロセスを大切に!  
 に!なにごとも一生懸命  
 そして・・・かたい「絆(きずな)」が生まれる。  
 アクション!さあ!!仲間とともに大切な時間を過ごす旅に出よう!



暑い・暑い日々の幕開け、8月2日(土)の早朝、神戸空港・・・参加者(神戸市内の小学校4～6年生)41名とその保護者、そしてスタッフ9名と関係者が集い出発式を行い、鹿児島へ飛び立ちました。すべてがはじめての経験・・・どこか不安な表情をみせる参加者もいましたが鹿児島空港に到着するころには、みんな良い表情となりました。

知覧特攻平和会館・城山展望所(桜島を望む)の見学を経て、フェリー内で1泊し3日昼には、おきのえらぶ島に到着しました。船内でたくさん練習した、この事業のためにスタッフで作詞・作曲した「♪Can do(感動!)」と「♪しあわせ運べるように」の2曲を島の「港まつり」ステージで元気一杯に歌い、島民から暖かい大きな拍手をいただきました。このステージでの経験が参加者全員&スタッフの仲間づくりや自信につながりました。まさしく「発見・体験・大冒険」を大いに満喫できたことと思います。4日は、今まで見たことのない「ソーダ水色の海」で泳ぎ、夜には満天の星空観察と島民も見ることのできる可能性が低い、海がめの赤ちゃん観察する事が出来、運も味方につけたように思います。

5日は、島の小学生との交流会で島の文化等について学び、午後からは、少しだけ海で遊んだ後「ラストナイトキャンプファイヤー」で盛り上がりました。6日は、おきのえらぶ島から沖縄へフェリーで移動し、7日は、ひめゆりの塔・首里城の見学を行い、夕刻のフライトで神戸空港に戻りました。

島民をはじめとする関係者の皆さんの大きな協力を頂戴し、大きな事故もなくこの事業を終えることができましたことに心から感謝したいと思います。ありがとうございました。

最後に・・・参加者の笑顔と輝く瞳に心を元気にすることができ、「来年も必ず実施するぞー!」と決意を強く持ち、企画委員会を年明け早々に立ち上げ事業計画を進めていきます。



## 《若者自立・就労支援事業の実績》

### ●こうべ若者サポートステーション（厚生労働省委託実施事業／平成18年8月開始）

### ●さんだ若者サポートステーション（厚生労働省委託実施事業／平成20年10月開始）

若者の社会的自立を目指し、各若者の置かれた状況に応じた個別、継続的な支援を実施していくために、地方自治体の主導による各地域の特性に応じた若者支援ネットワークの構築・維持を行います。同時に若者やその保護者の方に対する相談、セミナー、職業体験など、総合的な相談・支援等を実施し、若者の社会的自立を支援します。

### ●若者しごと倶楽部サテライト阪神（兵庫県委託実施事業／平成19年4月開始）

概ね35歳未満で求職中の若者に対して、仕事に関する総合的な情報提供を行っている他、就職に関する悩みの相談や、合理的な就職活動を実現するための、キャリアマネジメント等を実施し、就職活動の総合的な支援を行います。

### ●こうべ若者自立塾（厚生労働省委託実施事業／平成19年9月開始）

相当期間、教育訓練も受けず、就労することもできないでいる若年者の方に対し、合宿形式による集団生活の中で、生活訓練、労働体験等を通じて、社会人、職業人として必要な基本的能力の獲得、勤労観の醸成を図るとともに、働くことについての自信を身につける事により、就労等へとつなげることを目的としています。

施設名	来所者数	相談件数	新規登録者数 (支援を継続する相談者)	就職決定者数 (うち正規雇用数)
こうべサポートステーション (平成18年8月開始)	10,466	4,240	673	164 (34)
さんだサポートステーション (平成20年10月開始)	270	205	52	5 (2)
サテライト阪神 (平成19年4月開始)	3,935	1,912	414	203 (91)
合 計	14,671	6,357	1,139	372 (127)
こうべ若者自立塾 (平成19年9月開始)	期間		入塾者数	就職決定者数
	1期：平成19年9月10日～12月9日		11	7
	2期：平成20年1月16日～4月15日		7	5
	3期：平成20年5月12日～8月9日		5	2
	4期：平成20年9月16日～12月14日		6	3
	合 計		29	17

## 《平成21・22年度（第5期）役員選考委員が決定しました》

過日、11月28日付けで平成21・22年度（第5期）役員選考委員会を設置し、12月9日に第1回目の役員選考委員会を開催しました。

年明けから数回の委員会を開催しまして、具体的な役員を選考にご尽力いただきます。どうぞよろしくお願いたします。



No.	氏 名	性	備 考
1	新戸 建男	男	正会員①
2	垂井 和子	女	正会員②
3	吉村 光博	男	正会員③
4	村田 朝子	女	理事①
5	吉永 正直	男	理事②
6	南平 榮一	男	専務理事
7	辻 幸志	男	事務局長

## 《7月～10月に開催事業の報告》

### ■中高生のチャレンジ講座 サバイバル体験教室

開催日：平成20年8月15日(金)～17日(日)

場 所：神戸市立洞川キャンプ場

参加者：中高生13名

スタッフ：12名

今年は洞川に丸太の資材提供があり、これを利用した信号塔やドラム缶風呂を作成しました。又例年のプログラムとして取り入れているそうめん流しや、キャンプファイアーなど盛りだくさんでした。ちなみに信号塔は森のサイトグラウンドに今も設置しています。子ども達の様子から、信号塔を作る喜びや意欲が伝わってきました。



### ■中高年のアウトドア入門講座



開催日：平成20年9月14日(日)

場 所：神戸市立洞川キャンプ場

参加者：5名

スタッフ：4名

初めて中高年対象のアウトドア入門講座を実施しました。中高年といっても平均年齢は60歳台で、お仕事も定年退職されてこれからの人生を楽しんでいる方の参加が多かったです。人生経験も豊富でしたが、いざ、アウトドアとなれば初心者の方もいてお互いに協力しあって楽しく過ごされていました。特に野外料理は男性が手馴れた感じで、女性陣をリードしていました。ハイキングは2km程行いましたが、それ以上の距離は難しいようです。次回は宿泊もかねて春先に実施したいと思います。

### ■こどもエコキャンプ

開催日：平成20年8月22日(金)～24日(日)

場 所：神戸市立洞川キャンプ場

参加者：小学校1～3年 29名

スタッフ：23名



キャンプの導入に環境学習として、ひょうご環境創造協会に講師派遣を依頼し、紙芝居などを使って自然との共生について考える機会を持ちました。ゴミを少なくすることを考えてカレーの材料を買いにいたり、水を無駄に使わない食器の洗い方を体験したり、自分たちで考えてやってみるということを大切にプログラムを進めました。今年も天候が不安定でソーラークッキングができなかったのが残念でした。

### ■この指とまれキャンプ

開催日：夏編 Aコース：8月23日(土)～25日(月) 2泊3日

Bコース：8月23日(土)～26日(火) 3泊4日

秋編 11月22日(土)～24日(月・祝)

場 所：神戸市立洞川キャンプ場

参加者：夏編 72名 秋編 38名

平成17年度の3月春キャンプから始まった「この指とまれキャンプ」は早や3年となり、開催は10度、延べ14回のキャンプ、そして参加者は延べ500人にのぼります。

自然体験促進事業として神戸市から委託を受けて、多くの子どもたちに自然体験をしてもらう、そしてその中に大学生のリーダーとの交わりがある。そんなプログラムが、子どもたちに野山で遊び回ることに関心を抱かせ、保護者の皆さんからの信頼を得たのが人気の秘密だと思います。やはり、大学生年代の神戸市ジュニアリーダー協議会のお兄さんやお姉さんの存在は大きく、さらに洞川教育キャンプ場があつてこそその事業だと認識しています。



今年の秋編では、ジュニアの企画で「キャリア教育」的な要素を取り入れて、「洞川王国」を設立し、地域通貨の「ペー」を作り、さまざまなプログラムへの参加と協働作業の中でお金を手に入れ、食材などで消費するという社会生活の体験をしました。参加した子どもたちは本当に楽しいそうで、雨にも負けず、寒さにも負けず、時間を忘れた3日間でした。今回の内容をさらに充実して、来年は夏シーズン期間限定で長期の「洞川共和国？」の設立をもくろんでいます。

## ■親と子の野外遊び



開催日：平成20年9月13日(土)

場 所：神戸市立洞川キャンプ場

参加者：28名

スタッフ：5名

当日の朝、雨が降っており事業を中止するか実施するか迷いましたが、天気がよくなる見込みだったので、実施しました。ダッチオーブンにてんこ盛り白菜と豚肉で「重ね蒸し

煮」を昼食に作りました。とっても簡単でおいしくできました。魚つかみも子どもたちに大好評のプログラムで、実際に魚をさばいて焼くところを子どもたちが協力して行いました。昼食後は、自然の中にある枝などを使って動物などを作り、親子で協力して創意工夫した作品が出来上がっていました。短い時間でしたが、参加者同士も仲良くなり、野外活動に親しむきっかけづくりになったと思います。

## ■親子アウトドア入門講座(1泊編)

開催日：平成20年7月19日(土)～20日(日)

場 所：神戸市立洞川キャンプ場

参加者：親子8組26名

スタッフ：12名



応募総数が定員30名に対し5倍の応募があり、ニーズの高さを感じました。入門講座ということで、キャンプをベースとした基礎知識を体験してもらい、体験を通じて家族の絆を深めてもらいました。子ども達に普段体験できないことを提供する事業であるので、今後も参加者のニーズにあわせたプログラムを展開していきたいと考えています。同時にスタッフの技能スキルも向上させていく研修も行う必要がある事業だと考えています。

## ■ファミリーキャンプ

開催日：平成20年10月11日(土)～12日(日)

場 所：神戸市立洞川キャンプ場

参加者：23名

スタッフ：7名



食と自然を楽しむキャンプとして、ファミリーキャンプを実施しました。鮭のチャンチャン焼きやキーマカレー&ナンなど、アルミ缶でご飯を炊いたり、ビニール袋の中でハンバーグをこねたりと、あまり道具を使わず、手軽にできる野外料理を作りました。自然を楽しむプログラムとしてネイチャーゲームも取り入れました。参加者の子どもたち同士も大変仲良くなり、みんな元気にキャンプ場を走り回っていました。今回はおばあちゃんとお孫さんというファミリーの参加もあり、「こういう自然の中で自由に遊べる機会があってよかった。」との感想をお聞きました。

## ■親子でチャレンジ！カヌー体験教室

開催日：平成20年8月2日(土)

場 所：兵庫県立海洋体育館

参加者：親子13組31名

スタッフ：6名



今年で7回目となるこの事業。スタッフが少ないなか、毎年参加してもらっているボランティアがスムーズにプログラムを進行してくださり、今年も無事故もなく終了できました。今年も非常に多くの応募があり、家族で夏休みの体験事業として定着してきました。海での事業ですので、安全管理にいつも以上に気を使い、無事終了するとボランティアともどもホッとします。来年も実施して、子ども達に新しい発見をしてもらいたいです。

## ■青少年国際交流キャンプ2008★

開催日：平成20年9月20日（土）～21日（日）

場 所：しあわせの村

参加者：小学校5～6年 90名

スタッフ：40名（市・KYN職員共）



毎年9月開催が恒例となりました「国際交流キャンプ」は、今年からはじめて外国人学校参加者が市内小学生参加者を超えるかたちとなり、例年よりも参加人数が多く、90名となりました。

5月から青年リーダーが実行委員会を組織し、今年「忍者」をテーマとし、参加者は「忍者学校入学」のストーリーの中、プログラムを実施しました。

スタッフが変身コスチュームでクイズを出題しチームワークを競い、火祭り（キャンプファイヤー）を実施しました。夕食は印度風混御飯（カレー）、夜食は南国黄長果物（バナナ）、スタッフ資料は指導者教本・・・などなど、大学生層を中心とした青年リーダーの企画提案に心から関心いたしました。そんなプログラムに忍者学校生！は真剣に取り組み、心から楽しんでいたことを「笑顔」が語っていたと思います。

## ■「東南アジア青年の船」神戸市受入事業

開催日：平成20年10月23日（木）～26日（日）

場 所：神戸市内

参加者：28名

スタッフ：21名（神戸市青少年課・KYN職員共）

「東南アジア青年の船」神戸市受入事業は、昨年度に引き続き2回目の受入事業となり、神戸市とKYNの協働事業として内閣府主催のこの受入事業を実施しました。アセアン10カ国と日本の代表青年28名が来神し、ホストファミリーの皆さんのご協力をいただき、実行委員会がプログラムを企画・運営いたしました。

今年は、実行委員に神戸市外国語大学の学生さんがたくさん入り、正会員団体である「遊びの工房・M-Friends」の皆さんに大きな力を頂戴し交流プログラムが実施できました。今後の国際交流事業につなげていきたいと思っています。

プログラムは、神戸港視察、市長表敬、神戸市外国語大学での交流プログラム、歓迎レセプション等内容の濃い4日間を参加メンバーは過ごしたことと感じます。

また、ホストファミリーの募集につきましては、(財)兵庫県国際交流協会のご協力を頂戴し、事務局として苦勞する「ホストファミリー」の確保に早くから対応できたことは大きな成果と思います。今後もこのネットワークを大切にさらなる国際交流事業を推進していきたいと考えます。



## ■中高生チャレンジ講座 フォークギター教室、エレキギター教室、ドラム教室

開催日：平成20年7月22日（火）～8月4日（月） ※各教室3時間×3回

場 所：神戸市青少年会館 音楽室

参加者：中高生 フォークギター教室：4名、エレキギター教室：7名、ドラム教室×2コース：11名

講 師：2名

昨年ドラム教室の定員が少なかったため、ドラム教室を1講座にする予定でしたが、応募が多かったため急遽2講座としました。今年は、ビートルズの曲を練習して、この事業とは別に発表会を開催して演奏しました。この講座は初心者対象といってもレベルはいろいろで毎回講師の先生も苦勞なさっています。



## ■青年セミナー「コミュニケーションの図り方」

開催日：平成20年10月4日（土）、11日（土）、18日（土）

場 所：神戸市青少年会館 研修室

参加者：18歳～30歳の青年 18名

講 師：1名

最近の青年層のコミュニケーション能力不足から、会議の進め方や、情報の伝達など、スムーズに進めなかったり、伝えることができなかつたりする悩みを解決する講座を3回に亘って開催しました。講座を終了した青年のふりかえりで『改めてコミュニケーションの図り方は自分が思っていたこと以上に難しく日頃の会話にもこの経験を生かしていきたい』との感想をいただきました。これからもどんどん青年層の悩みやニーズにお答えした事業を行っていく予定ですので、ニーズがあれば事務局までお願いします。



## ■青少年会館リーダー事業 明青祭2008



開催日：平成20年9月28日（日）

場 所：神戸市青少年会館・勤労会館・サンパル・JR三ノ宮駅前

参加者：青少年会館登録団体及び一般団体

出演団体30団体、出演者数350名

スタッフ：30名

今年で5回目を迎えた会館まつりは、音楽、演劇、ダンス、演芸等と中心に会館登録団体や一般参加の団体を含め30団体約350名の出演があり、特にJR三ノ宮駅前に2ヶ所設けた会場では多くの見物客で賑わい大盛況でした。その他、青少年会館を拠点として、勤労会館（大ホール）やサンパルの



1階空き店舗にも会場を設け、その会場をつなぐクイズラリーや着ぐるみの出演もあり盛りだくさんの事業でした。その事業を企画、運営した会館リーダーは4月から実行委員会を立ち上げ20回ほどの会議を重ね、事業が大きっただけに大変だったとは思いますが、貴重な体験ができ、今後につなげてもらえると思います。

## ■中高生クリエイティブクラブ スポーツ大会&BBQ

開催日：平成20年9月15日（月・祝）

場 所：しあわせの村

参加者：18名

今年度初の自主企画事業（中高生メンバーが自ら企画・運営する事業）という事もあり、メンバー同士の親睦を深めるために実施しました。当日は時々小雨が降るぐずついた天候でしたが、午前中にゲーム大会をして和気藹々と遊び、昼頃からBBQを開始しました。BBQを食べながらこれからクリエイティブクラブで何がしたいか等色々な話をしました。食事が終わり片付け始めると、本格的に雨が降り始め、食後のスポーツ大会をどうするか、メンバーで話し合い、雨天時のスポーツ大会は地面が濡れていて危険と言う判断で、残念ですがスポーツ大会を中止しました。メンバーも楽しみにしていたようで、また別の機会にやりたいと意見が出ていました。



## ■中高生クリエイトクラブ ハロウィンパーティー

開催日：平成20年11月1日（土）

場 所：コミスタこうべ

参加者：児童42名+保護者

スタッフ：21名



地域との交流を深める為、地域の幼児（保護者同伴）から小学生低学年を招いて、ハロウィンパーティーを実施しました。

午前中にメンバーが企画したゲームコーナーを行い、始めは参加者も少なくスタッフも戸惑いがちだったのですが、次第に参加者も増え、スタッフも慣れてきた事もあり、参加者に話しかけたり、子どもたちの笑い声や親子の楽しそうな表情が見られるようになりました。

昼食を挟み午後から仮装コンテスト等のプログラムを実施しました。コンテストでは、シンデレラのドレスを披露してくれる参加者や、ビニールや画用紙を使って自作の衣装を身にまとう参加者、ステージに上がってポーズを決めたり恥ずかしがってスタッフに引っ張られる参加者がいたりとなかなか盛り上がりました。

最後に参加者から「楽しかった」「また参加したい」等、クリエイトメンバーにとって、励みになるそしてやりがいのある事業になったと感じました。

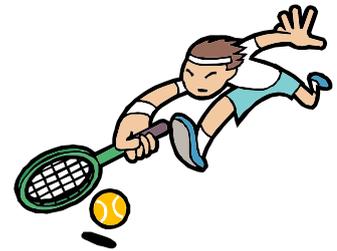
## ■第5回ユーブラ杯女子ソフトテニス親善団体戦

開催日：平成20年8月1日（金）

場 所：名谷テニスガーデン

参加者：78名

スタッフ：ボランティアスタッフ 5名



須磨区を中心とする中学校12チームがA・Bブロックに分かれて試合をし、A・Bブロックのリーグ戦各1位・2位・3位で決勝順位戦をしました。結果は、リーグ戦Aブロック1位優勝は塩屋中学校、Bブロック1位優勝は友が丘中学校でした。選手たちは、はつらつとプレーをしていました。

## ■第3回卓球ユーブラ杯 中学生・レディースチーム親善団体戦

開催日：平成20年9月28日（日）

場 所：須磨体育館

参加者：201名

スタッフ：5名



世代間交流を目的に、須磨区を中心とする中学生21チームとレディース20チームで卓球の親善試合を行いました。体育館が狭く感じるほどの人数が集まり、予選8リーグ、決勝トーナメント5グループを行いました。「今年は、中学生のレベルが高い」とのレディースチームから声が出るなど、白熱した対戦が見られました。

## ■鉄道模型運転会

開催日：平成20年8月1日（金）～3日（日）

場 所：パティオホール

参加者：観客625名

スタッフ：クラブ員7名

ユーブラを利用する神戸 SHIOSAI N ゲージクラブによる鉄道模型運転会。設営から撤去までをクラブ員で行いました。今年は、ホール前にある展示スペースに2週間前から鉄道模型を展示して PR しました。多くの子どもさん連れが訪れ、楽しそうに運転をしていました。



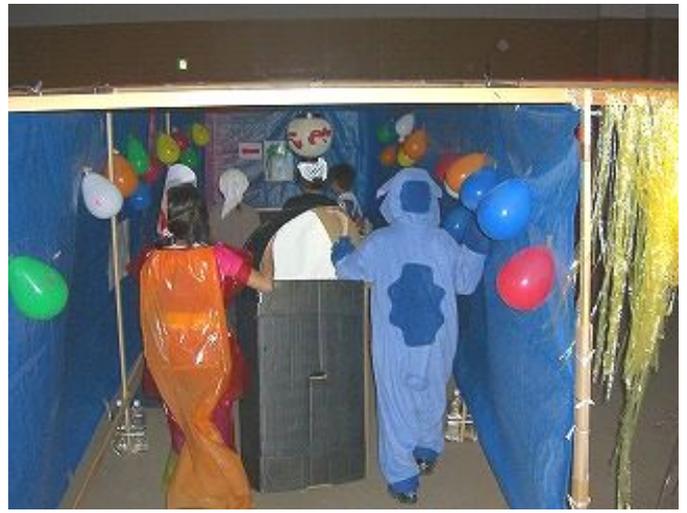
## ■ユーブラお化け屋敷

開催日：平成20年8月7日（木）～8日（金）

場 所：パティオホール

参加者：観客1,709名

スタッフ：中高生18名、ボランティア14名



6月21日から会議を重ね、小学生向けにゾクゾクコース、幼稚園児向けにワクワクコースを制作する事にしました。7月20日からボランティアの協力のもと、展示物の制作にかかりました。当日は、学生がお化け役に扮し、子ども達を怖がらせました。学生から「お化け役は大変だった」「怖がらせておもしろかった」「来年もやりたい」などの感想がありました。

## ■Youth Culture Markets 08 with 24hTV

開催日：平成20年8月30日（土）

場 所：須磨パティオ 買い物広場

参加者：ダンスユニット6団体 79名

スタッフ：中高生（募金）14名、ボランティア13名

読売テレビ24時間テレビ「愛は地球を救う」の募金と、ダンス、BMXを混合して開催するイベント。今年は、初めて雨が降り、残念ながら危険なためBMXは中止しました。

ダンスユニット6チームが雨の中、若々しいダンスを披露して盛り上げてくれました。募金は、大きな声を出して呼びかけを行いました。募金額は、125,551円でした。皆様の善意を読売テレビに送金致しました。



## ■YCM SONIC 14

開催日：平成20年9月21日（日）

場 所：ユースプラザ KOBE・WEST リハーサル室

参加者：観客110名

スタッフ：高校生27名、一般3名



出演者参画型（出演者＝スタッフ）のバンドライブ。今回は、高校3年生の男子がOBのサポートを受けながら、実行委員長を務めました。

当日は、観客の中に友達だけでなく保護者の方の姿も見られました。終了後、出演した子どもたちから「楽しかった」「もっとパフォーマンスが出来るようにしたい」との感想がありました。



# 参加者募集中のプログラム

## ●冬山の自然を体験しよう

開催日：平成21年2月21日（土）～22日（日）

場 所：尼崎市立美方高原自然の家

参加費：1人8,000円

対 象：小学3年生～6年生

定 員：30名

締切り：1月23日（金）消印有効

申込方法：来館・電話・ハガキ・FAXで

①氏名②性別③学年④住所⑤電話番号を記入して  
青少年会館 『冬山の自然を体験しよう』係 まで

★冬場は雪の多い美方高原で、雪遊びやかんじき体験、雪像づくり、ハイキングなどを青年リーダーと共に楽しく過ごします。この事業についてのご意見等は事務局まで。

## ～青年ボランティアも募集中！～

参加者と一緒に活動してもらえ、18歳～概ね30歳までの青年ボランティアも大募集中です。

詳しくは、事務局（078）232-1509までお問合せ下さい。



## ●青少年会館

### 会館リーダーボランティア募集

期 間：平成21年4月～平成22年3月 1年間

場 所：神戸市青少年会館

内 容：青少年会館での運営補助及び、事業の企画運営

対 象：18歳～概ね30歳

締切り：2月28日（土） ※後日、面接あり。

申込方法：来館・電話・ハガキ・FAXで

①氏名②性別③年齢④住所⑤電話番号を記入して青少年会館  
『会館リーダー募集』係 まで

★来年1月より平成21年度の青少年会館 会館リーダーを募集します。青少年会館リーダーでは、青少年会館の運営補助や、会館事業の企画運営を行っています。

今年も『明青祭2008（会館まつり）』や『サンタがおうちにやってくる in KOBE2008』などの事業企画や会館カウンターでの受付補助などを行っています。

またリーダーの資質の向上を図るための月1回研修会や講習会、国内研修では他の青少年施設との交流なども実施しています。

ぜひ、この機会に青少年会館で仲間とともに活動してみませんか？詳しくは事務局にお問合せ下さい。



